



あなたをまもる手段

* HPVワクチンを知ろう

あなたをまもる手段、
HPVワクチンと子宮頸^{けい}がん検診について、
家族や身近な人と話してみましょう。

美幸の母
中山 涼子



高校1年生
中山 美幸



問い合わせ先

お住まいの市町村予防接種
担当窓口にご連絡ください。

一覧はこちらから



群馬県健康長寿社会づくり推進課
がん対策について ☎ 027-226-2619

群馬県感染症・疾病対策課
ワクチンについて ☎ 027-226-2615

群馬県ホームページの紹介

群馬県では、動画やホームページによる情報発信を進めています。

群馬県の
作成動画



ヒトパピローマ
ウイルス感染症と
HPVワクチン



※このデジタルチラシは、
産婦人科専門医の監修を受けて作成しています。

作成 群馬県

協力 群馬県医師会

子宮頸がんとは

くわしくはこちらから

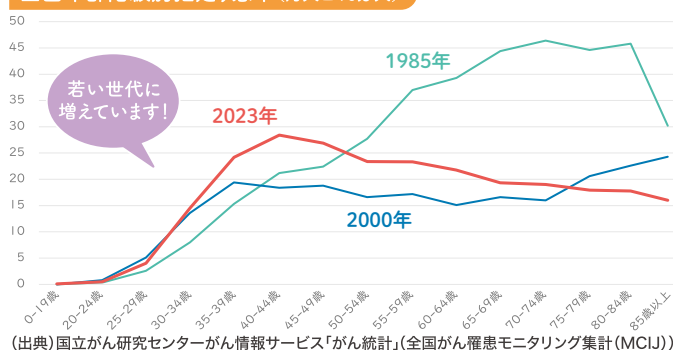


若いわたしに関係あるの？

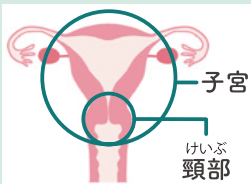


若い世代で、がんを発症する方が増えています。

全国年齢階級別推定罹患率(対人口10万人)



原因は？



ウイルス感染が原因

子宮頸がんは、HPV (ヒトパピローマウイルス) に感染することで、子宮の「頸部」という、出口に近い部分にできるがんです。

女性の多くが一生涯のうちに一度はHPVに感染するらしいわ。毎年約1万1千人の人が子宮頸がんにかかって、約2,900人が亡くなっているの。



HPVワクチンとは

誰が受けられるの？

定期接種の対象者は、
小学校6年生から高校1年生相当の女子

2回または3回の接種が必要で、6か月くらいかかります。
接種する年齢によって、接種のタイミングや回数が異なります。

くわしくはこちらから



どのくらい効果があるの？

子宮頸がんの原因HPV型と
ワクチンの予防効果

80~90%を
予防

9価HPVワクチンの予防効果

16・18型

31・33・45

52・58型

その他

2・4価HPVワクチンの
予防効果

※令和8年4月から、定期接種には9価ワクチンのみ使用されます。

まずはワクチン接種で予防を！
20歳からは定期的に
子宮頸がん検診を受けると、さらに安心。



ワクチンの安全性

ワクチンの副反応が心配です。

安全に使用できることがわかっています。

接種した場所の痛みや、ふらつきが出ることはありますが、
重大な副作用はまれです。
不安なことがあれば、医師によく相談してから決めましょう。

海外の状況

他の国はどんなの？

世界標準といえるワクチンです。

130 以上で公的な予防接種が行われており、
カナダやオーストラリアなどでは接種率が80%を超えています。

男性接種

男の人が受けても効果があるのかしら？

男性にも効果があります。

男性でもHPVワクチンを受けられます。
接種することで、肛門がんや尖圭コンジローマなどの
原因となるウイルスへの予防効果が期待できます。
任意接種となりますので、費用については医療機関にご相談ください。

くわしくはこちらから



子宮頸がん検診

くわしくはこちらから



ワクチンを接種しておけば大丈夫？

ワクチンを接種しても検診は必要です。

ワクチンには高い予防効果がありますが、全ての子宮頸がんを防げるわけではありません。20歳になったら、定期的に子宮頸がん検診を受けましょう。

関連URL

- ・ヒトパピローマウイルス感染症と HPV ワクチンについて - 群馬県ホームページ (感染症・疾病対策課)
- ・子宮頸がんについて - 群馬県のがん対策 - 群馬県ホームページ (健康長寿社会づくり推進課)
- ・HPV ワクチン市町村問い合わせ先 - 群馬県ホームページ (感染症・疾病対策課)